京城日報
一月二十四日（日）
夕刊
發行兼編輯人 見島吉雄
印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目
發行所 合資會社 京城日報社

贈寄 12.1.27 帝國圖書館

畏し時局を御軫念

御日課の御乘馬の暇もあらせられず

日夜國務を御親裁

聖上陛下

【東京電話】御政務御精勵の天皇陛下には葉山御用邸の御還幸から議會再開に先立ち二十日宮城に還幸あらせられ議會の審議狀況一般國務など刻々御聽取國務を御親裁あらせられたが、はからずも議會休會明け劈頭直ちに難關に當面し廿一日夜突如廣田首相の參內となり　陛下には夜中にも拘らず御座所に出御、廣田首相より議會停會の奏請を聞召され相次いで參內の百武侍從長、湯淺內大臣等にも御下問、午後十時すぎまで政務をみそなはせられ深更に至つて御寢あらせられ廿二日遂に停會命令の勅諚を下し賜ふたが、時局は依然として緩和せず畏れ多くも御軫念のうちに廿二日を過させ給ふたが、更に廿三日政府は遂に總辭職を決行するの止むなきに至り廣田首相は午後四時五十四分參內、陛下に辭表を奉呈、畏くも陛下には有難き御諚を賜つたがこの直面せる時局に對する御軫念は殊のほか御深く廣田首相が辭表を奉呈するや　陛下には直ちに湯淺內府、百武侍從長兩側近重臣に御下問ありこの突發的重大時局に際して還幸以來御日課の御乘馬の御運動も遊ばされる御暇もあらせられずひたすら時局に御軫念あらせられる御由、洵に畏き極みである

※　※　※

內府等參入

【東京電話】湯淺內府は二十四日午前八時十六分宮中に參入した

【東京電話】百武侍從長は廿四日午前七時五十四分宮中に參入した

【東京電話】廣幡侍從次長、松平內大臣秘書官長は廿四日午前八時四十分相前後して宮中に參入した

後繼內閣の首班は平沼男が確實

諸般の情勢より見て

【東京支社至急報＝午後三時】諸般の狀勢より後繼內閣首班適任者として平沼樞府議長を奏薦すること確實となつた

近衛公、平沼男有力

陸軍からは出ない

東京支社特電

西園寺公は病氣上京せず湯淺內府が廿四日朝興津に向つた、廿四日夜から各方面の意向を取纏め元老に報告、廿五日午後奉答の運びとなるであらう、陸軍と議會の衝突故に、後繼內閣はこれを調節し得る人たるを要し、更に陸海軍を調和し得る力をも必要とする、**この意味の第一候補は近衛公で、次は平沼男である、**政變の原因から推して陸軍からは絕對に出る意向なく、若し元老から陸軍に對して求めるとしても陸軍では拒絕に決してをり、海軍から出るとすれば末次、大角兩氏であるが、これ又陸軍關係が甚しく困難である、近衛公は鹽原翁の如く駄目と云ひをるも側近者は今度召されゝば御受けするの外なしと云ひ、近衛公も決心してゐる氣配が見ゆる、たゞ元老は近衛組閣を好まず、よつて平沼男を押すやも知れず、問題は近衛擁立派が元老を動かし得るか否かにあり右二人の時は廿五日大命降下、すぐ組閣出來るも、しからざる場合は前記海軍の二人、陸軍側河合操大將が議に上り、組閣遲延するものと觀測される

陸相大磯の自邸へ

【大磯電話】寺內陸相は廿四日午後零時半大磯着自邸に這入つた

【寫眞、上右は近衛公、同左は平沼男、下は右から末次、河合、大角三將軍】

湯淺內府けさ興津へ

西園寺公に御下問

【東京電話】天皇陛下には後繼內閣に關して西園寺公に御下問あらせられ勅使として湯淺內府は二十四日午前十時四十五分東京驛發興津に赴いた

けふ中に降下か

【東京電話】廣田內閣辭職に伴ふ後繼內閣に關し　天皇陛下におかせられては二十四日湯淺內大臣を勅使として興津坐漁莊にある元老西園寺公望公に對して時局收拾の重大責任を負ふべき後繼內閣首班者に關して御下問あらせられることとなつた、よつて湯淺內府は勅命を奉じて廿四日午前十時四十五分東京驛發西下、同午後二時四十分興津着直ちに差廻しの自動車で坐漁莊に赴き西園寺公と會見御下問の趣きを傳達西園寺公は謹んで御下問に奉答申上ぐることゝなるべく內府は多分午後七時四十五分東京驛着歸京、直ちに宮中に參內　天皇陛下に拜謁仰付けられ西園寺公の奉答內容を傳奏することゝなるものと見られ、多分廿四日中に何人かに後繼內閣組織の大命が降下するものと見られる

湯淺內府隱退か

【東京電話】內大臣湯淺倉平氏は最近健康勝れざるため近く辭職問題が表面化し後繼內閣成立後實現されるものと見られてゐる、なほこれが後任は貴族院議長近衛文麿公が有力視されてゐる

後任海相候補

【東京電話】後任海相については勿論後繼內閣の首班が何人となるかによつて多少人選を異にするものであるが軍事參議官末次信正大將或は聯合艦隊司令長官米內光政中將が就任するものと見られてゐる、末次大將、米內中將とも無條約第一年の海軍を背負ふに打つてつけの人物でしかも海軍部內一般青年士官の輿望を一身に擔ふ名提督である

內府、平沼男を訪問

【東京電話】湯淺內府は二十四日午前九時半平沼樞府議長を西大久保の私邸に訪問後繼內閣に關して同男の意見を聽取するところあつた

多分けふ中に歸ります

湯淺內府スピード行

【東京電話】廣田內閣總辭職の後を受けて畏くも後繼內閣の詮衡が開始されたが廿四日は昨日の靈雨に比べて何とさわやかに晴渡つたことか、この朝七時五十四分といふに百武侍從長は早くも參內、續いて八時十分には湯淺內大臣參內、宮中の奧深く最重要協議が進められたらしい、軈て九時十五分二八二一號の車を驅つた內府は西大久保の平沼樞府議長邸に驅けつけ與の間で何事か談議を凝すこと約四十分、會談內容は固より知るべくもないが一齊に待構へてゐた新聞通信寫眞班のフラッシュに驚いて玄關に出た內府はあの謹嚴な面持ちを一層緊張させて「早く〱」と督促漸くフラッシュの射撃をくゞつて自動車に乘る內府の面は時局の重大性を思はせるに十分だ、玄關に立つて見送つた平沼男もこの儘無言でスーッと奧に引込んでしまふ、平沼邸を出た內府のあとには「何處へ」の疑問をスピードに託した、新聞社の自動車が追跡、市ヶ谷見付から九段坂上を右折、宮門から吸ひ込まれるやうに消える、再び參內かと思ふと慌しく十時四十分東京驛に姿を現しその儘

多分今日中に歸京出來ることと思ひます

と述べたのみで、同四十五分發列車で興津の園公のもとに赴いてしまつた

恐懼する園公

【興津電話】宮內省侍從職鹽谷新田一郎氏は二十三日來興二十四日午前九時坐漁莊に西園寺公を訪ひお召狀を傳達したが公は生憎微恙のため恐懼して「湯淺內府を通じて御下問に奉答したい」旨奉答の言を新田氏に答辭すると共に電話を以つて百武侍從長を通じてその旨御答辭を仰いだ、その結果御嘉納の上湯淺內府御差遣となつたので西園寺公は聖恩に恐懼して勅使の來着を御待ちしてゐる（寫眞は西園寺公）

狂瀾怒濤十一ケ月

功罪相半ば、廣田內閣の步んだ道

◇……非常時全日本を震撼せしめた二・二六事件の惨禍から岡田內閣の瓦壞に次で時局收拾の重要使命を帶び國民の輿望を擔つて緊張裡に組閣された廣田內閣は足かけ二年、十一ケ月で遂に崩壞の運命をたどつたが、この十一ケ月間は實に內外共に多事多端を極め華やかにも狂瀾怒濤の中を行く難航の歷史に盡きた

◇……卽ち昭和十一年三月九日廣田內閣は成立、戒嚴令下の五月一日庶政一新の大旆下に記錄すべき第六十九議會が召集された次で同五日には問題の內閣審議會廢止、七月十五日には議院制度調査會及び選擧制度調査會を組織し諸選方策の確立に着手した、五月十八日には陸海軍大臣現役制公布、八月五日には外地長官の更新を斷行して、宇垣朝鮮總督の辭任となり後任に南大將を決定した

◇……八月廿五日の閣議では重要國策七大綱を決定

一、國防の充實
二、敎育の刷新改善
三、中央地方を通ずる稅制の整備
四、國民生活の安定
五、產業の振興及び貿易の伸張
六、對滿重要策の確立
七、行政機構の整備改善

右の如くで所謂庶政一新國策の全貌を明かにした

◇……世界的に波紋を描いた日獨防共協定は十一月廿五日成立、十一月二日には日伊協定を締結したがこの二大協定こそは廣田內閣崩壞直前の重要對外政策の遂行でもあり國論を沸騰せしめたものであつたが一方日蘇漁業協定が日獨防共協定成立の飛沫として不調に終り囂々たる非難を浴びた

◇……さらに廣田內閣の革新政策の一枚看板ともいふべき電力統制案は當業者の猛烈な反對を浴びたが、十一月末には原案通り上げを實施、明年度豫算編成に當つては總額三十億四千萬圓の膨大豫算を閣議で決定した、この豫算中には陸軍費七億二千萬圓海軍費六億八千萬圓の軍事豫算を盛つた我國未曾有の大豫算となつたが、この膨大豫算成立と共に既成政黨間との摩擦面は擴大強化され七十議會の召集を前に內閣の前途には暗雲の低迷するかの觀が濃厚となり議會開會と共に或は無難切拔けを許すものではないかとの豫想も生れ廣田內閣の前途にやゝ光明を點ずるかの如くであつたが遂に休會明け議會の劈頭政友會濱田國松代議士と寺內陸相の言論戰が尖銳化し、一月廿二日停會を斷行すると共に解散豫想を吹き飛ばして翌日總辭職を行ひ、廣田內閣は茲に崩壞することになつたものである

◇……この總辭職に就ては從來の內閣瓦壞史より見て定石通り進んだものであるが議會開會中の總辭職は大正三年の桂內閣に次で二回目のことで功罪相半ばするといはれる廣田內閣の多難なイバラの道を如實に示したものである

汪精衛氏奉化へ

【南京二十四日同盟】汪精衛氏は二十四日午前十時曾仲鳴、諸民誼氏等帶同飛行機で南京發奉化に向つた同地で蔣介石氏と會見西安問題三中全會其の他國內外の重要問題につき意見交換をなす筈

駐日蘇大使近く更迭か

【東京電話】駐日ソヴエート大使ユレネフ氏は本國政府の歸朝命令により來月五日東京發歸國の途につくことになつたので二十四日正午霞ケ關の外相官邸に有田外相を訪問兩國國境委員會設置、日蘇漁業條約調印、日獨防共協定等の諸問題を中心とする日蘇國交調整の具體的方針につき一時間に亘り全面的に重要會談を遂げた、同大使はモスコーに歸還の上右會談を基礎とする日本側の方針並に最近の政情等を傳達し對日新方針を決定する模樣であるが三十億の膨大な豫算に反映する大陸政策の強化、日獨防共協定の締結等により示された對蘇外交積極化等の日本側の動向等にソヴエート聯邦自體の國內情勢の不安等諸情勢に鑑み蘇聯政府の極東政策が如何なる展開を示すか東亞の政局に重大影響あるものとして頗る注目されてゐる、なほ同大使は家族を東京に殘して歸國し二ケ月後東京に歸任する豫定になつてゐるが同大使は日獨防共協定の締結を未然に探知しなかつたとの理由で本國政府より責任を問はれてをり一方リトヴイノフ外相も外交失敗の責を負つて近く辭退しこれを機會に外交部陣容の一新をはかる方針と傳へられてゐるので同大使は今回の歸國を機として勇退し駐日大使の更迭が行はれるだらうとの觀測が極めて有力である

人

◇武者京電專務　廿二日東京へ
◇美座平北知事　入城中の處廿三日歸任

全般天氣豫報（25）

地方	風	天氣
黃海・京畿・忠南北	西乃至北の風	晴後曇る
全北・全南	北乃至東の風	大體晴
慶北・慶南	右同	右同
平北・平南	西乃至北の風	晴後曇る
咸南・江原	右同	右同
咸南北・咸北	右同	右同

京城地方【今晩】曇り【明日】晴

仁川地方【今晩】北西の風曇時々晴寒くなる【明日】北西の風晴時々曇寒くなる

京城溫度（廿三日）最低零下七度九（廿四日）午前六時零下五度六　正午零下一度五

感冒襲來

護れ咽喉!!

せき止メ

感冒を引いて

昔は のみ込む水藥散藥錠劑が一旦吸收された後、氣管支腺から出て其の鎮咳によつて効果がある如く考へられましたがとんだ誤りでした

新時代の咽喉劑

せき 止、袪痰劑の最も必要とする部分は口中—咽喉より食道の上の部分であつて、これ等の上に分布してゐる舌咽喉神經の末梢を刺戟して反射的に氣管支腺の分泌を促す作用のあるものであります。

この 末梢神經の反射は一般に刺戟すると二三十分しか續かないことが知られてゐますので水藥やシロップの樣に早く食道を通りすぎて最も重要な患部を瞬間に通りすぎるものよりも

ボンクーパーの樣にコロイド性の粘着物質の方が長く咽喉のあたりに留まり從つて良く舌咽喉神經の末梢を刺戟して氣管支への反射作用を續けさせることになります。

この樣にボンクーパーは口中で自然に溶けて咽喉の奧まで潤し、直線的に效果がある新時代の咽喉劑です。

ボンクーパーは

せき止、袪痰、喉頭炎、氣管支炎、宿醉、胃腸加答兒に効あり。

喫煙、聲嗄、アナウンス等に、音聲を明朗にし、スポーツには息切れを無くし、殊に嚴寒に際しての外出等には口中咽喉を緩つて感冒、呼吸器疾患の豫防を致します。

定價　三十錢・六十錢　一圓六十錢（陳中容器付）

試藥進呈　郵券二錢封入京城日報で見たと記入御申込を

全國の百貨店藥店にあります品切れの節は直接本舖へ御註文下さい（郵券代用にて可）

東京・日本橋・室町
發賣元　久能木本店藥品部

ボンクーパー　咽喉音聲劑

アレ止メ
顏の石鹸
透明
久能木石鹸
御贈答に
南部桂木箱
定價大二十錢・小十錢
桐箱六個入　一圓二十錢
全國到ル所ノ藥店、小間物店、百貨店ニアリ

天空へ科學の觸手！

總督府仁川觀測所のメカニズム

【上左】カンベル日照計――一日の中で何時間日が照つて居たか、つまり日照時間を測る機械です、クラウン硝子製、焦點二九吋五位の球状レンズの焦點に時刻を目盛つた紙を置いて、それを焦がしてゆきます、焦跡から日照時間を測るものです、日照時間の測定は農蠶業に極めて重要なものです【下右】測風氣球觀測――重さ三〇乃至四〇瓦位のゴム製氣球に水素瓦斯を充塡して一分間百五十米の上昇速度を與へたものを飛翔させます之れを經緯儀に附屬した望遠鏡で追跡して四十秒毎の氣球の位置即ち其の仰角と方位角とを測りますと、百米毎の氣層に於ける平均の風向と風速とが求められます、斯うして一萬米位迄の高空、各百米毎の風向、風速が測定され、航空上に多大の利便を與へて居ます【下中】銀盤日射計――太陽の輻射量を測る目的の器械です、銀盤に直射した日光の輻射量を寒暖計の目盛りから測定します、朝鮮は内地に比して濕度、雲量の期間ともに短いのですが日射量が特に强大なため米作は内地に比して遜色はありません、從つて日射量の測定は農業開發のため重大な指針となるものです【下左】六吋赤道儀――望遠鏡の中でも地球の自轉に伴つて星の位置が變つてゆくのに對し、特別な裝置で星と一所に回轉する様にしたものを赤道儀と云ひます、當所のは六吋の口徑があり天體觀測に用ひます、日、月食、太陽黑點の觀測は勿論、各種の天體を觀測して暦の編纂、時刻の測定其他天文上の諸研究に用ひます、【上右】太陽の黑點

(167)

邦枝完二作　神保朋世繪

紅梅白梅（一）

こゝは上野寛永寺下の近衛の屋敷内。今しも朝の光を浴びて、紅白の梅が妍を競つてゐるその下に佇んだまゝ、ひそかに愁をひそめてゐたのは、侍女のおむらと雪枝の二人だつた。

「ではおむら様、お姫様のお部屋にゐる男といふのを、あなたは何者だか御存じなのでございますね。」

「知つて居りますよ。」

「どこのお人でございます」

「どこの人だか、それは存じません。」

「おやまア、たつた今知つてゐると仰しやつたくせに。」

「知つては居りますが、どこの人といふことは知らないのでございますよ。」

「どうして御存じなのでございます。」

「延命院へお詣りにまゐりました時、あすこの茶見世で休んでゐたのを、ちらりと見たのでございますもの。」

「まア、それならお知合といふわけではないではございませんか。」

「知合ではございませんとも。」

「おむら様の仰しやることは、相變らず何が何やら、判りはいたしません。」

「でも一度でも顔を見ておいた人ですから、まるツきり知らないわけでもないぢやアございませんか。」

「その時は、どんな身裝をして居りました。」

「何んですか職人のやうな……」

「まア職人でございますツて。」

「袷を一枚素肌に着て、その上から三尺とやらいふ帶を締めて……。」

「一人でゐたのでございますか。」

「はじめは一人でございましたけれど、あとからお寺の納所とかいふ坊さんが出て來て、二人で御本堂へ上つて行きました。」

「まア、そんな風體の人を、何んで御本堂へ上げたのでございませう。」

「まア、それはわたしには判りませんが、ひよつとすると……。」

「ひよツとすると何んでございます。」

「あの人は御武家ではないのかも知れませぬよ。」

「わたしもお武家ではないと思つて居りますよ。かたちこそどこから見てもお武家ですけれど、どことなしに物腰恰好が卑しくて、お武家育ちとは受取れませんもの。」

「でもお姫様は、またどうして、あんなお人をお留めおき遊ばすのでございませう。」

「何やらお話が面白いとか聞きましたが。……」

「お話が面白だけではございますまい。」

「でもまさか。……」

「いゝえ、あゝいふ人には、きつと色々と企みがあるのにきまつて居ります。」

「そんなことを高い聲で仰しやつて、もし誰ぞの耳へ這入りましたら、それこそどんなことになるか知れやいたしません。いつぞやお高様は、あの夜中に逃げ出して行方知れずになつてしまつた北吉とかいふ若衆の噂をしたばつかりに、とうとう半月の間納所の中へ押し込められて、一日に水一椀の責めにあつたといひますもの。」

「おゝ怖い。」

「ですから、もう何も。……」

「あれ、あすこから、あの方がまゐります。」

「おや、たしかにあれは噂の人。……」

二人が急に口を緘んでしまつたところへ、あたふたと急いで來たのは、今も今とて噂をしてゐた武家姿の若い男だつた。

あわてゝ二人が行き過ぎようとするのを、背後から呼び留めた。

「もしお女中衆。」

「はい。」

ぎくりとして二人は釘着けにされたやうに立ち停つた

文具卸商
株式會社 彰文堂
京城仁寺町一六七ノ三八　振替京城五〇九五

頭痛に チンノー

養毛 浪髮の 手入に一番よい
美孃香油
美孃ポマード

凄い程流行つて居る
音丸の傑作！
一枚一圓五〇
コロムビア
製造發賣元 株式會社日本蓄音器商會

健康を泡で育てる！
牛乳石鹸

嬢ちゃんの―
凍る手足！
荒れる柔肌！
をこのクリームの様な泡だちで健やかに護つて上げて下さい

今晩にお肌の健康と整容のために、ぜひ牛乳石鹸の御常用をお勧めいたします

本舗 大阪 共進舎石鹸株式會社

NO.534

一面一校見事完成し 愈よ第二の構へ
新年度から公普の倍加運動
息もつかぬ黄海道

【海州】黄海道當局では昭和四年以來一面一校を目標に普通學校を建設中であつたが愈よ廿二日海州郡錦山面西普通學校を最終として百十一校の完成をみたので茲に道内の公普校は二百二十四校となり第一段の一面一校計畫の完成を告げた、なほ同計畫の完成を得た道當局では本府の方針に順應し新年度からは十ケ年間に亘る初等教育機關倍加計畫の第一年の事業たる普通學校七十學級增設計畫を樹て約三十萬圓の豫算を要求、初等教育機關倍加運動の第一步を踏み出してゐる

仁川商議 新豫算
六千圓增加 三萬四千圓

【仁川】商工會議所では二十八日午後四時から同所内で議員總會を開き

新年度經費豫算及び經費徴收方法▲會議所建築準備積立金規程制定

の二件を附議するが新年度の經費豫算案は對滿支貿易振興調査研究費約一千圓、實業獎勵費增額約八百圓、人件費增額（書記三名、雇員一名增員）一千六百餘圓、會議所建築準備積立金新計上二千圓その他により前年度に比し約六千三百圓の增加を示し總額は三萬四千圓餘である

斷平廢校を覺悟で 强腰の牧師團
平壤崇實三校の紛糾深刻化
成行きを憂慮さる

【平壤】崇實の專校、崇中、崇女の朝鮮人側引繼ぎ經營問題は新學期までに間に合ふやう交渉委員達が東奔西走した甲斐あつて近日に解決出來るものと見られてゐたところ既報の如く去る十九日朝鮮人牧師團李承吉氏外七名が突如有志側に引渡すことに反對し牧師團において崇中のみでも引繼ぎ經營をすると聲明したゝめ再び暗礁に乘りあげたと同時に牧師團有志側との醜い暗鬪が繰ひろげられた、牧師團の割り込みで今までの苦勞を一朝にして水泡に歸することゝなつた、有志達は牧師團と妥協して圓滿な解決を要望してゐるがキリスト教の學校を社會側に引渡すことを反對とする牧師團ではこの要望を一蹴した模樣である、これに對し宣教師側では斯くなつた上は何れにも引渡すことは出來す圓滿に解決しない場合は遺憾ながら已むを得ず斷乎三校を閉鎖すると聲明した、現在の情勢から見ると兩者間に妥協の途地はなく崇實三校はこの醜い對立によつて廢校となるのではないかと見られ一般はその成行きを憂慮してゐるのがある

慶源國義評議會

【慶源】國防義會では昨年九月會長李寳郁氏が辭任して以來會長缺員中であるが二十日午後一時から

拿捕された 第五大英丸
本府で交渉の結果 近く裁判に附さる

【元山】昨年九月沿海州リームスキールサコフ岬を距る三浬の海上で漁撈中蘇聯監視艇に拿捕され、漁船漁具は沒收、船員は監禁の憂目に遭つた元山府旭町中尾彌太郎氏所有の機船底曳網漁船第五大英丸は本府外事課の數回に亘る交渉の結果、去る十五日同地日本領事館外交代表から近く公開裁判に附さるゝ旨通報があつた

大邱の武德殿
移轉に決定 敷地を物色

【大邱】多年の懸案である府聯隊内の武德殿移轉は愈よ一萬三千圓を投じて十二年度に移轉を行ふことゝなり目下適地物色中である

平昌に産組

【春川】平昌郡大和面では就制ある機運の下に密着の共同販賣組織に驚くの圓滑を期し農産物の精製加工品についても農家の利便を圖るため昨年八月一日、江原道最初の產業組合を設立すべくその筋への認可申請中であるが同地方は僻地でありながら大豆、玉蜀黍、大麻等の物産極めて多く將も改良增殖によつてその前途は洋々たるものがある

十日目に發見した 老金貸しの怪死
身寄りのものは一人もなく
巧妙な他殺の疑ひ

【釜山】探偵小說を地で行つた老金貸しの怪死――廿三日午前九時過ぎ府内凡一町二七二金貸業山田仙太郎（六七）方を知人の同町東松留吉老（六七）が訪問したところ表戸が閉つてゐるので不審に思ひ附近の者に訊ねたところ數日前から戸締りしたまゝといふので錠前をネヂ切つて這入つてみると裏四疊半の居間の寢床の中で冷めたくなつてゐる山田さんを發見し驚いて釜山署へ屆け出たが去る十三日まで記入した帳面が枕元にあり腦溢血で急逝したらしいが、獨身で子供も身寄りもなく、小金を蓄つてゐるもので巧妙な他殺ではないかとも見られる點もあり目下その筋で引續き取調べ中である

龍川の强盜捕はる
飲食店の雇女に惚れ込み
身請金稼ぎの惡事

【新義州】舊正月を前にして十八日から二十日までの三日間に亘つて龍川郡楊光面をはじめ同東下面義州郡石下洞の三ヶ所に矢繼ぎ早やに起つた强盜事件はそのやり口からみて同一犯人とにらみ新義州署では署員を總動員して管内一齊に水も洩らさぬ非常線を張つて極力犯人逮捕につとめた結果、二十二日夕方義州郡月華面万面で折から張込み中の同面駐在所平野、白巡査が擧動不審の男を認め、取調べたところ容疑者の手配人相と酷似してゐるので尚ほも嚴重追究した結果、石下洞强盜事件を除いて龍川郡に起つた二つの强盜事件はいづれも同人が荒らしたことを自白するに至つた、この男は龍川郡同面龍山洞李炳祿（二一）といひ獨身のところから場市の某飲食店雇女金永玉（二一）と馴染を結び通ひを重ねたが同女が近く山海關へ行くことを知り同女と同棲することを決意し、身請けの前借二百二十圓の金がいるので强盜を決意、東下面の農家三ヶ所で二百二十圓を强奪、四圓三十錢を盜んだものであり十日夜スリチビで賭博をなし八十圓をとられ前借の金にえいまゝよとばかり馴染女を追つて新義州方面に高飛びせんとしてゐるところを新義州署の手に引つかゝつたものである

スピード捕物三件
朱刑事の手柄

【興南】興南署朱刑事のスピード捕物三題――

◇その一――二十一日西湖津漁業組合倉庫の壁を破り在庫中の漁具一切（價格八百圓）を何者かに窃取された旨の申告に接し署朱刑事が内偵を繼續中、漁業用具を積んで運搬してゐる者を發見、本署に連行取調べの結果右犯人であることを自白、漁業者四名も逮捕

◇その二――二十日西湖津港の……

水原局の簡保

【水原】佐々木郵便局長は着任以來業務の刷新向上に努め梅村保險主任と相俟つて簡易保險成績は非常に良好で昨年末までに件數一千百九十七件金額千六百七十八圓の激增を見るに至り現在の契約數は五千二百三十五件で年度額の二十五圓を突破したがこのうち六百四十四件、七百四十九圓は保險料を前納してをり失效は僅かに八件で昨年中の保險料は七十件、本年度内には更に十錢で、金額七千八百五十圓の增加を期してゐる

債權の二重取り
古證文を種の芝居 見破られて大失敗

【統營】郡光道面竹林里趙何實（四七）は去る六年二月同里劉鄭寶（五〇）から五十五圓の借金をし同年九月廿七日に元金十圓、同七年一月十一日元金十圓を支拂ひ十一年九月十七日には法廷の手續きにより三十五圓を返濟の時、趙が債務者のため利息は全部無効とし費用五圓のみ支拂ふことを村人立會ひの下に約束したのに突然同年十二月二十九日統營大和町金某本宛に既に完濟した内容證明に接した趙が調べたところ、劉が趙の借用證書を手に入れたのを奇貨に二度價値を取立るものと判り直ちに劉を相手取り統營署に提訴した

囚人の雲隱れ
刑務支署の構内で發見

【元山】二十一日朝逃走した刑務支署の囚人雲隱れ事件は搜査の結果同日午後二時頃…

曹秉相氏講演

本府囑託京畿道會議員曹秉相氏は廿一日午後三時から水原公立學校講堂で國民精神作興に關する社會教化講演を行ひ盛會であつた

林業部落講習會

【清州】郡當局では郡年來に對し一般民衆の山林に對する愛林を促すと共に森林產物の增産を促進し道の民有林指導方針の徹底を圖るべく來月九日から十一日まで三日間各面一ヶ所に限定し林業部落講習會を開催することに決定、講師は郡林業技手、森林主事、國教化囑託ほか分擔して當るはず

昇段大手合戰譜 （3）

日本棋院 三段 村田整弘 二段 坂田榮男

對局者の言葉

評解
五段 關山利一

永同の圍碁大會

寫眞說明

鮮米直送
さほど氣に病む 必要はない
仁川の聯合懇談會席上で 鐵道局側の說明

慶北辭令
咸南辭令
忠南辭令
人の動き

驚いた！こんなリッパな賞品が
誰にもワケなく當るとは！

眞に空前絶後！破格大犧牲の大奉仕
これこそ文字通り總當り！
無慮五百萬名樣 大懸賞

此の福運 逸しては大損！かつめやチャンス！
御應募下さい

懸賞課題
肌アレ・日ヤケを防ぎ四季を通じ、若肌をまもる○○○クレームの名を御存じですか？

答案用紙と書き方

締切 昭和十二年二月末日
發表 同年三月末日新聞紙上

★壹等賞（貳千名樣）
★貳等賞
★參等賞

東京市日本橋區馬喰町一 平尾賛平商店懸賞係

若肌のもとり
レートクレーム

京城日報
中央公論
二月 革新號!!
ヒットラはロシアを征服するか? 武藤貞一
★新たなる文藝思潮の要望 窪川鶴次郎
ソ聯邦に於ける日本研究 直井武夫
スペイン内亂と列國の干渉 坂倉進
(時局小說) 再見!西安! 藤枝丈夫
小說 車中の四人…武田麟太郎
小說 雪の宿…石川達三
小說 行雁…林芙美子
小說 皮膚…芹澤光治良
戲曲 はくじやうもの…久保田万太郎
★二・二六以後の一年
定價八拾錢 中央公論社
今議會に與ふ!
凡てを公開せよ!…馬場恒吾
言論自由の基礎に起て…關口泰
政黨の行くべき道…安藤正純
立憲主義分子への望み…鈴木安藏
議會の眞只中へ…河上丈太郎
思想議會の意義…戸坂潤
國家的大方針の確立…齋藤隆夫
政黨の對議會態度…佐々弘雄
當世代議士教育【漫畫】柳瀨正夢・横山隆一
政黨復活論批判・今中次麿
★秘密外交を糾彈す 芦田均
★革新議會の展望…蠟山政道
時局迷送に混迷!茲に此の巨砲あり!見よ大雜誌今月の威容!
娘・家・妻
女と家との關係…新居格
女の生涯…林芙美子
心の問題…玉城肇
議會政治の威力…下島空谷子
幕末の水戸 山川菊榮
角道私言 笠置山
唯物辯證法の展開…永田廣志
軍需景氣の警戒…三宅晴輝
斷種法の批判…太田武夫
晩年の蘆花 正木不如丘
久原房之助を語る 松林桂月
特輯 附錄 非常時支那讀本
支那の大衆…村上知行
支那兵力の強味…武藤貞一
藍衣社の正體…經谷孝道
支那政界軍閥巨頭論…清水安三
民國兵變史話…太田宇之助
人情・地理・支那…村田孜郎
抗日の核心―中國共產黨…藤枝丈夫
★時事新報を弔ふの記…伊藤正德
街の人物
附錄 世界人名辭典
短歌
南京政府と抗日外交・平貞藏
◇アナーキズムの嵐…影山勉 ◇暦と生活…中村
◇大森義太郎氏に應ふ…淸澤洌 ◇金剛山膝栗毛…野上豐一郎
★有田外相論・馬場恒吾 ◇雪に埋もれた農村…小泉丹
支那問題の所在 矢內原忠雄
八全剛 クスリハ 山岸
合資會社 山岸天佑堂
頭痛
寒い!感冒→頭痛→チンノー
腦神經專門藥
チンノー すぐキク―氣分爽快
多年の臨床實驗に基き創製せる新劑にて直接腦神經に作用し
以つて精神の過勞と、疲勞の防止と氣分の爽快を得る
各藥店にあり
御子様の百日咳には スグ!シンコウを
小兒百日咳專門藥 シンコウ
各藥店ニアリ
神港藥品研究所調製
新時代の強壯劑
特に一般虛弱神身の過勞
食慾を增進し神經に並びに體細胞の活力を昂進す
ビタオトニク
朝鮮語講義錄
單語對譯集
警察官朝鮮語教科書
中等學校朝鮮語教科書
わかり易い朝鮮語會話
朝鮮語受驗者必携
朝鮮語試驗問題並譯文集
普通學校朝鮮語讀本譯解
自昭和年度至十年度朝鮮語問題
京城太平通一丁目 朝鮮通信社內 朝鮮語研究會
若返り美養素
たゞ肌の表面だけ淸掃するのでなくクラブカテイ洗粉は生地深く獨特な科學的な若返り美容效果を與へる美養素です。從つていくら回數多くお用ひになつても決して肌アレのすることなく却つて一層血色をよくし肌理は自ら整つてくる美容科學的な洗粉と大好評です。
誇るべき此の特長!
クラブカテイ洗粉
KK―2

組閣の大命宇垣大將に降下

けふ午前一時參内 宇垣大將大命を拜受
恐懼しばらく猶豫を乞ひ奉り退下
四谷の自邸に入る

【東京至急報】廿五日午前零時伊豆長岡より横濱驛着、同驛にて禮裝に着替へ京濱國道を自動車で入京、一時三分參内、拜謁仰付けられ組閣の大命を拜受、恐懼してしばらく御猶豫を乞ひ奉りて御前を退下、百武侍從長、湯淺内府、松平宮相、平沼樞相等と組閣につき種々懇談を遂げて午前二時十分四谷の自邸に入つた【寫眞は宇垣大將】

組閣方針並に政策

【東京電話】宇垣大將は大命を拜受した後今井田清德氏その他二、三の腹心と協議組閣の工作に着手することになつてゐるが宇垣氏平常の信念から側近者は宇垣大將の組閣方針並に政策は左の如きものと豫想してゐる

(一)議會政治を尊重するも既成政黨に對しては改革をなすべきもの多々ある故に議會の解散を斷行する(一)閣員の詮衡に當つては庶政一新を斷行するため全部を決定せず六、七人の閣員にて他は兼攝し總選擧後に一部を補充する(一)陸海軍の從來主張しつゝある點が條件として提示される場合は全部之を容認する(一)政黨より閣僚をとらず若し政黨より閣僚をとる場合は人材本位で個人の資格でとる右の方針に基き政綱を擬して組閣す

閣僚顏觸れ豫想

【東京電話】組閣の大命を拜した宇垣大將は宮中より退出後直ちに組閣準備に着手することゝなつたが宇垣内閣出現と共に入閣する顏觸れとして下馬評に上つてゐるものはさきに朝鮮總督府政務總監として足掛け五年、宇垣大將の女房役たりし今井田清德氏が遞信若くは拓務に推されるものと見られてゐるが同氏は入閣を辭退すると稱してゐる、外相には外務部内からとるとすれば佐藤尚武氏か小幡酉吉氏の呼び聲が高いが松井石根大將を起用して行詰れる外交の打開に當らせるとの說もあり又首相兼攝說もあり内務大臣には吉田茂氏か堀切善次郎氏などの呼び聲がある結城豐太郎氏の入閣は略々確定的であるが椅子は藏相となるか或は商相に廻るかは未定問題の軍部大臣は陸軍方面に可成り强硬な反對的氣勢があるので新陸將に何人が据るかは最も注目されるところであるが現教育總監杉山元大將又は關東軍參謀長板垣征四郎中將の兩氏から選任を見ることであらう、海軍大臣には現軍事參議官末次信正大將が有力である、法相には部内に林法相の留任の希望が強い關係議會方面から三、三入閣者を出すとすれば中島知久平、鳩山一郎、櫻内幸雄氏などが數へられてゐる、なほ組閣に際し將來首相の經合をなす場合に備へるため二、三相の兼攝が行はれるかも知れないが元警保局長松本學、現北海道長官池田清、拓務局長安井誠一郎氏の諸氏は何れも書記官長、法制局長官警視總監などの樞要なる地位につくであらうと噂されてゐる

陸軍は强硬反對
陸軍大臣の推薦を拒否せん

【東京電話】陸軍では二十五日午前零時三十分より陸相官邸に西尾參謀次長、梅津次官、中村教育總監部本部長、磯谷軍務局長、石本軍務課長、藤新四班長など首腦部が參集宇垣大將組閣問題に關して協議した結果(一)宇垣大將の出馬は陸軍が多大の犧牲を拂つて來た肅軍工作に支障を來す(一)部内統制上障碍を來す(一)時局認識を異にす

との三理由により宇垣内閣に反對といふに意見一致したるも既に宇垣大將に大命降下してゐることでもあるから積極的に意思表示を行はず、宇垣大將より陸軍大臣の推薦を求められた場合に右理由により斷乎拒否することゝなつた

相當難航を豫想さる

【東京支社至急電話】宇垣内閣に對しては各方面から各種の見方をされてゐるが今回の陸軍對議會の衝突による原因によつて總辭職を決行した關係上、最も强硬なる陸軍としては陸軍側から後繼内閣首班を出さざる形勢にあつただけ宇垣一成大將に大命降下を見たとは軍部内を相當に刺戟し對局に當つた軍首方面に對する不滿も一部に擡頭、これ等の關係から陸軍側の意向と既に不調が生じつゝあり、宇垣内閣組織は可成りの難航を豫想されるが更に議會方面に對して如何なる態度を採るかゞ注目される

政民の親軍派による新黨樹立畫策動く
政友は大分裂の兆

【東京支社發】鳩山系その他政民兩黨の反軍傾向に飽き足らぬ中島氏、前田氏、島田氏その他の反幹部派、民政黨の永井氏、賴母木氏らは政民一致新黨を目指し昨冬來畫策中のところ政變の事情に顧み新政黨樹立に進まんとしてをり政友會は幹部の反軍的傾向に反擊するもの多く一大分裂の色あり新内閣成立後表面化するものと見られてゐる【寫眞は上から中島、島田、前田永井、賴母木の諸氏】

首班奏薦に新例開かる
内府、樞相の會議

【東京電話】今回の宇垣大將に對する組閣の大命降下に當り西園寺公の奏答に先だち湯淺内府及平沼樞府議長の間に會見が行はれたが右は將來元老西園寺公なきあと内閣首班の奏請に當つては内大臣及び樞密院議長の間に會議の行はるべき前例を開いたものと見られる

民政黨は大體好感

【東京電話】民政黨では宇垣大將出馬に對して大體好感を以て迎へてゐる、即ち同黨には從來幹部級には宇垣系と目される人々が多數ある外黨内の大勢は宇垣大將の出馬を希望してゐた關係もありこの非常時局の收拾には宇垣大將が第一人者であるとなしてゐる、唯その組閣に當り政黨に呼びかけ積極的に協力を求めて來るかどうかは疑問であるが何れにせよ宇垣大將が眞に立憲政治の本旨に則り全國民の總意に立脚して時艱克服に當るに於ては國家の大局より徒らに反對すべきでないとの見解より同黨としてはその組閣振りを中心に新内閣の出現をまつて愼重に態度を決定することゝしてゐる

政友會は是々非々

【東京電話】政友會は宇垣新内閣に對する態度について二十五日組閣をまつて臨時議員總會を開き協議する豫定であるが、首腦部の大體の意向を綜合すれば宇垣大將が如何なる方針で組閣するか政黨に對して如何なる態度を以つて臨まんとするかを見なければならぬが大將の平素の持論よりして政黨を無視することはなく一方陸軍を一層徹底的にすることに努めるであらうことは想像に難くないからこの場合國家本位の立場より好惡是々非々主義を以つて之を支持すべきである、而して組閣に當つて黨内より入閣を懇請するか否かについては現下の情勢より見て何とも言へないが恐らく二名位は推薦するものと期待される、近衛宇垣内閣成立の場合は黨の分裂の危機があつて頗る之を憂慮してゐたが宇垣内閣に依りこの危機が逃れたのでホット一息といふ形である

宇垣さんだ!宇垣さんだ!
街に描く喜びの渦巻

かつての半島の慈父宇垣大將に「組閣の大命降下」の本社號外が滿化粧の白雪を蹴つて街を賑はせて行くと「宇垣さんだ〳〵」と湧き起る!—驚喜の渦巻きが描かれてそこにもこゝにも親みのこもつた宇垣内閣の話題に花が咲き、餘りに良く知り過ぎた大將の面影を偲ぶやうに誰の顏にも喜色が溢れる

◇

ヤッ!—宇垣大將に大命降下だと飛びあがつてあとは暫く喜色して默つてしまつた—こゝは日曜返上の府の夜の鍾路署の交替時間を待つ警備の留守場だ、宇垣大將の風貌を思ひ思ひに偲んでゐるらしい

『宇垣大將が首班の内閣だと、あの人と、あの人が—』と指を折つて閣内に列する人を數へあげてゐる、どうやら白面殿に足を踏み入れた大官の名を並べて將校組閣本部(?)の構想談議、それでも挾んな嬉しさうな顏色だ

◇

寒天から辿りこんだ國際列車めがけて宇垣大將大命降下の本社號外が撒き散ると物凄い摑み合ひをして喰ひ入るやうに聲をあげて

『ホウ、宇垣大將に遂に政局がお見舞したか—』

とお互に悦つたやうな會話だ、二等寢臺車を覗くの紳士たちが枕をあげて

『宇垣大將遂に重任を拜するか時局は多端ちやでのう、閣内に列するものもまた重大責務があるよ』

宇垣大將語る

【東京電話】宇垣大將は長岡より歸京の車中往訪の記者に對し左の如く語つた

宮中より御召しの電話を拜し、難航を豫想されて來た、果して陸軍との關係を如何に纏めるかゞ組閣本部の重大問題とされてゐる

直ちに今夜歸京するにしても大分遲くなり深夜に參内するのは畏れ多い次第であるから明早朝歸京する積りでゐたところ重ねて遲くなつても差支へないから今夜參内するやうにとの侍從職からの電話があつたので急遽歸京する次第である、未だ御召しにあづかつたばかりであるから自分の所信とか政治上の話は一切御預りする

下非常時局を打開するには是非共强力内閣の出現を必要とする、宇垣大將が如何なる内閣を組織するか組閣の結果を見ねば何とも云へぬが宇垣大將の性格或は從來の言說に鑑みその政策實行に當つては必ずや力强くやつて行くだらうと相當に期待をかけてよいと思ふ、殊に同大將は從來とも貴族院方面に氣受けがよかつた方だから貴族院方面も先づ好感を以て臨むだらう

宇垣大將略歷

岡山縣宇垣十七八氏の弟、明治元年六月生る、明廿四年陸軍步兵少尉、大正十年陸軍大將に累進す、其間陸大參謀參謀本部員、獨國駐在武官、陸軍省軍事課長、步兵第六旅團長、參謀本部第一部長及び總務部長、陸軍大學校長、東宮御學問所御用掛、第十師團長、教育總監本部長、陸軍次官等に歷補す、大正十三年清浦内閣に入り陸軍大臣となり同加藤、若槻兩内閣に留任す、昭和二年軍事參議官に補しまた曾て朝鮮總督臨時代理を仰せ付けらる、同四年七月濱口内閣に入り再び陸軍大臣となり同六年四月辭職特に前官禮遇を賜ひ軍事參議官に親補せらる、同年六月朝鮮總督に親任せらる、同十一年八月辭職、東京の私邸で晴耕雨讀の生活を送つてゐた、家庭には貞子夫人は昨年逝去、なほ嗣子一雄氏外四女があり、長女は矢野義男氏に嫁す

貴院各派好感

【東京電話】宇垣大將に大命降下したに對し貴族院各派の間には之を好感を以て迎へて居る、即ち研

組閣本部は萬平ホテル

【東京電話】宇垣大將の組閣本部は麴町區平河町の萬平ホテルに設けられた

喜びを語る

…と大局を按じてゐるう、十分に學德あり同十時日本一の顏觸を語驗を乘せて列車は一路闕下した

李允用男

最近の朝鮮を最も良く知る宇垣大將に大命降下した事は何より喜ばしいことです、朝鮮の狀勢からみて最も適任者と信じます

韓相龍氏談

宇垣閣下に大命降下されましたか、殊に最近は軍部の閣下に對する信任が非常に厚くなりましたからこの難局收拾の適任者としては最適任と存じます、願へて朝鮮としては今後閣下に期待するところ大であります

朴榮喆氏談

宇垣大將は陸軍の長老であるからこのわが國の非常時難局を突破するには最適任者であると信じます、また宇垣閣下は朝鮮の事情に詳しいから半島に今後明朗化することゝ存じます

鮮銀理事 横瀨守雄氏談

大藏大臣も常識的なることでせう後繼藏相としては急激な變革を與へるやうな政策はとらぬ人が欲しい、例へば輸入爲替の許可制の如きもこれがため對支貿易を阻害してゐる有樣であるから財界の現狀とそれはどかけ離れぬ藩業協調の政策がとらるべきでせう

殖銀理事 野田新吾氏談

宇垣さんは朝鮮の事情が詳しいから朝鮮としては前後直後の利益でせう、陸軍の全部が支持する譯でもなく今後の政局は多事多端でせうが現在の政情からすれば宇垣さんが最も信頼すべきでせう、閣僚の顏觸れが分らねば不明だが、增稅その他の財政金融問題も再研究されることにならうし豫算も多少改訂されるだらうが大體に於て廣田内閣の方針が踏襲されるだらう

人

◇吉成宗雄少將(德山海軍燃料廠長)廿四日のぞみで平壤へ、廿八日入城の筈

◇島德藏氏(大阪株式取引所理事長)は廿三日午後七時死亡享年六十三、葬儀は二十五日午後四時から府内嘉悅寺で執行(大阪電話)

◇中野正剛治郎氏(消防被服貴官)醫專病院に入院中二十四日死去葬儀は二十五日午後四時大和町消防院にて執行

大相撲春場所
十日目勝負

【東京電話】

星甲(つり出し)防長山
大邱山(より倒し)筑波嶺
大八洲(送り出し)神風山
鯱ノ里(小手投げ)渡島洋
前田山(突き倒し)名寄岩
出羽花(より切り)番神山
射水川(つき出し)綾若
玉州山(はたき込み)綾川
新海(まき落し)巳潤
太刀若(より倒し)富の山
九州山(田しなげ)海光山
五ッ島(下手投げ)高登
栃甲(押し出し)綾昇
兩國(上手投)雄潮川
玉ノ海(より切り)和歌島
桂川(つき出し)出羽港
磐石(つき出し)笠置山
旭川(下手投げ)鏡岩
双葉山(より倒し)大邱山
清水川(より倒し)男女川
打出し六時二十二分

けふの天氣
晴れ

新年奉仕大特賣
住宅地(特別割引)
○新堂町 三百五十坪 坪 三十七圓ヨリ 東大門停留所ヨリ一丁
○明水台入口 壹千三百坪 坪 二十八圓ヨリ (明水台停留所ヨリ一丁)
○明水台河邊 六千坪 坪 十五圓ヨリ (同)電停ヨリ六丁
○永登浦皮革會社附近 三萬坪 坪 五圓ヨリ
○鷺梁津驛前 二千坪 坪 十七圓ヨリ
○富平驛ヨリ五丁 六千壹百坪 坪 一圓五十錢ヨリ
京城府本町一丁目四一番地 酒井市郎商店 電本二一八一番

小型カメラの王者
オリンピック ジユニアーカメラ
最もよく寫るスマートなカメラ
レンズf・8 ベスト・十六枚撮り
定價 ¥8.50 速寫ケース 1.80
旭物產合資會社特約店
京城府本町二丁目 田中三郎商店

毛皮ナメシ
の需に應ず(定價表進呈)
永登浦林町
永登浦皮革工場

ガリバーテンペラ繪具
どんなにでも どんな材料の上にも 自由自在に描ける 理想的繪具

淋疾 黴毒 理學的療法新設
黄金町一丁目 塩井醫院
京日案内

代診 二十八歲、八年間各科經驗科目合格者
看護 婦又は看護婦見習
女店 員募集
代診 希望者來談ありたし

ツギメナシ軍手製造家募集
貸家 貸倉庫
ツヅキ商會本店
藥劑師募集
特別案内
女助手募集
急給
犬猫